



機械科通信

酒田光陵高校機械科

第3号

平成26年6月30日

◆「進路の日」が開催されました

6月19日に毎年恒例の「進路の日」が開催されました。「進路の日」とは進学希望・就職希望・公務員希望に分かれ、それぞれの進路実現に必要なスキルをアップするために設けられた日です。例年、機械科はほとんどが就職希望なのでその日に行われる「模擬面接」が最も重要になります。模擬面接とは、酒田工業高校時代から続いていて、実際に企業の人事を担当している方から学校に来ていただき、本番に近い面接をしていただくものです。模擬面接用の履歴書作成からスタートし、基本的な入退場の仕方やマナーを身につけ、本番に臨みます。生徒たちはこれまでに感じたことのないプレッシャーと緊張の中、汗まみれになって面接を行っていました。模擬面接官は、地元の企業はもちろん、山形市や県外企業からもいらっしゃいます。このような積み重ねが、酒田工業高校時代から続く就職率の高さにつながっています。



～企業の方から～

○明るく元気。表情が柔らかい。目的意識がはっきりしている。真面目さが伝わってきた。

×くるぶしソックスやズボンの汚れが気になった。昨年より元気がなかった。自己PRが弱かった。

湯瀬 彩弓さん(3年機械科) 県高校総体 優勝 種目「シングルスカル」

機械科3年生の湯瀬彩弓さんが、先日行われた「山形県高校総合体育大会 ポート競技 シングルスカル」で見事優勝しました。酒田工業高校時代も含めて、機械科の女子生徒でインターハイに出場するのは初めての快挙です。湯瀬さんは、成績も優秀で入学後一度も欠席もなく、他の生徒の模範となっています。「機械科」というと「男子」というイメージがありますが、各学年数名ずつ入学しています。湯瀬さんのように文武両道で頑張っている女子生徒は学科の、そして学校の活力につながっています。インターハイでの健闘を祈ります。



◆野球定期戦が行われました

6月10日(火)に恒例の野球定期戦(対 酒田東高校)が行われました。当日は夏のような暑い日差しが降り注ぐ中、熱戦が繰り広げられました。試合は序盤チャンスをつくりながら2点に抑え込まれ、後半は酒田東伝統の粘り強い攻撃にひやりとする場面もありましたが、からくも2-1で逃げ切り、2年ぶりの勝利となりました。野球部はもちろん頑張りましたが、応援団を中心とする全校1200名の大応援団の頑張りが勝利につながりました。全校の気持ちが一つになった一日でした。



機械科3年には野球部が9人います。